

【テスト入力用シート】 アクセス、入力にはできますが、集計にはカウントされません。
(県本部・単組の確認用にのみご使用ください)

自治労賃金実態調査への回答のお願い

2025年5月 全日本自治団体労働組合

自治労では労使交渉に不可欠な実在者賃金を把握するために、1年おきに賃金実態調査を実施しています(全国約12万人対象)。

調査から自治労全体での賃金実態を把握し、賃上げ要求の到達目標の算出根拠としています。また、皆さんの加入する組合にも、自治体単位の結果を提供しています。

この用紙は調査対象となった方に配布されています。受け取られましたら、6月27日(金)までに必ず回答いただきますようお願い申し上げます。

回答上の注意

①調査は5月の支給額で行います。正確を期すため、必ず給与支給明細書をもとに記入してください。

②調査は任期の定めのない常勤職員を対象として実施しています。

(「高齢再任用・再雇用制度による職員」、「臨時・非常勤等職員」は対象外となります)

中断・保存する場合は
「あとで続きをする」

③回答を途中で中断する場合には、画面上の青のバーにある「あとで続きをする」をクリックしてください。「名前」(イニシャル可)、パスワードを入力すると保存できます。再開するときは下記のURLに再度アクセスして、「未完了アンケートの読み込み」をクリックしてください。



メニューが表示されていない場合、
右上の三ををクリックしてください

④回答は専門の調査機関にて一括して集計します。あなたの回答が外部に漏れることはありません。

コード(支部・分会)と職種への回答

①コード(支部・分会など)について

組合によってはコード(支部・分会など)の入力があります。組合役員からの依頼があった場合、[A1 組合役員からコード(支部・分会など)の入力依頼がありましたか]で「1. 依頼があった」を選択して、2桁のコード番号を入力してください。

②職種について

調査は、一般行政職、現業職、保育職、看護職、交通職の組合員を対象とし、職種ごとの対象人数を決めて実施しています。[Q4 職種]には組合役員から依頼された職種を回答してください。

(組合役員が記入してください)

①コードには次の番号を入力してください。

②職種では○のついた職種を選択してください。

1. 一般行政職
2. 現業職
3. 保育職
4. 看護職
5. 交通職

回答方法

以下のURLを入力、もしくは、QRコードを読み取ってアクセスしてください。

(アクセス先URL/QRコード)

〇〇労働組合の回答サイト

<https://rcky.org/z/jichirow/99999zz>



(調査項目)

☺ をクリックすると、保存、再開のためのメニューが表示されます。

自治労 賃金実態調査

お願い

本調査は、労使交渉に不可欠な実在者賃金を把握するために実施するものです。個人情報取り扱いにはじゅうぶんに注意しますので、ご協力をお願いいたします。

2025年5月 全日本自治団体労働組合

記入上の注意

- 1. 調査は5月の支給額で行います。正確を期すため、必ず給与支給明細書をもとに記入して下さい。
2. 回答の途中で中断し、後から再開したい場合は、画面上の青いバーにある「あとで続きをする」をクリックして、名前(イニシャルなども可)、パスワード、メールアドレスを入力してデータを保存してください。再開する場合は、「未完了アンケートの読み込み」をクリックして、パスワードを入力してください。
3. 回答が終わったら「送信する」ボタンを押してください。
4. 回答内容は専門の調査機関にて一括して集計しますので、あなたの回答が外部に漏れることはありません。

ここから設問が始まります

A1 組合役員からコード(支部・分会など)の入力依頼がありましたか。

- 1. 依頼があった
○ 2. 依頼はなかった

*Q1 性別

- 1. 男性
○ 2. 女性

「1. 依頼があった」を選ぶとコード入力欄が現れます。

*Q2 4月1日現在の満年齢

60歳

*(60歳以上の方に)現在の雇用形態

- 1. 常勤職員(定年引き上げの対象を含む)
○ 2. 定年前再任用職員・暫定再任用職員(フルタイム)
○ 3. 定年前再任用職員・暫定再任用職員(短時間)
○ 4. 会計年度任用職員
○ 5. その他

60歳以上の場合だけ現れます。

*Q3A 採用された年

選択してください...

*Q3B 採用された月

選択してください...

*Q4 職種

☑ 組合役員からの依頼があった職種を回答してください。

- 1. 一般行政職
○ 2. 現業職
○ 3. 保育職
○ 4. 看護職
○ 5. 交通職

現業職、交通職のみ業種の設問が現れます。

*業務を回答してください。【現業職】

- 1. 清掃
○ 2. 学校給食
○ 3. 学校用務
○ 4. 上記以外の現業業務

*業務を回答してください。【交通職】

- 1. 事務・技術
○ 2. バス運転手
○ 3. 地下鉄運転士
○ 4. 地下鉄車掌
○ 5. 地下鉄駅務員
○ 6. 路面電車運転士
○ 7. 技工(自動車・地下鉄・路面電車)
○ 8. 上記以外の業務

*Q5 学歴

☑ 採用後に得た学歴は含みません。

- 1. 中卒
○ 2. 高卒
○ 3. 短大卒(高専卒を含む)
○ 4. 大卒
○ 5. 大学院修了

保育職、看護職は下の選択肢が表示されます。

*Q5 学歴【保育職】

☑ 採用後に得た学歴は含みません。

- 1. 高卒
○ 2. 専門学校・短大(2年制)卒
○ 3. 専門学校・短大(3年制)卒
○ 4. 大卒
○ 5. 大学院修了

*Q5A 学歴【看護職】

☑ 採用後に得た学歴は含みません。

- 1. 中卒後、専門学校(2年制)卒
○ 2. 高卒後、専門学校・短大(2年制)卒
○ 3. 高卒後、専門学校・短大(3年制)卒
○ 4. 大卒
○ 5. 大学院修了

看護職のみ資格区分、職場区分の設問が現れます。

*Q5B 採用時の資格区分【看護職】

- 1. 看護師
○ 2. 助産師
○ 3. 准看護師
○ 4. 保健師

*Q5C 所属職場区分【看護職】

- 1. 公立の医療機関
○ 2. 独立行政法人の医療機関
○ 3. その他の医療機関
○ 4. 医療機関以外(自治体の本庁・支所など)

Q6 給料表での級・号給

級

入力欄

号給

入力欄

*Q7 この1年で昇格や昇給がありましたか。

- 1. 昇格や昇給があった
○ 2. 昇格や昇給はなかった
○ 3. わからない

*Q8A 5月の給料(単位:円)

☑ 基本給のカットが行われている場合は、カット後の額を記入してください。
☑ 育児・介護など休業や休職により減額されている場合には減額前の金額を記入してください。

a. 給料

(給料の調整額、現給保障の差額を含む)

入力欄

Q8B 5月の手当(単位:円)

☑ 時間外勤務手当などの支給日が給与支給日と異なる場合も、前月の給与支給日の翌日以降に支給されたものについてはすべて記入してください。
・通勤手当には「6か月定期券」など6か月分以上がまとめて支給されるものは書かないでください。
・「その他の手当」には処遇改善手当などb~lに含まれない手当を記入してください(ただし旅費は含めないでください)。
・支給のない手当の欄は空欄のままでも構いません(空欄は0円として集計します)。

b. 扶養手当

入力欄

c. 地域手当

入力欄

d. 初任給調整手当

入力欄

e. 住居手当

入力欄

f. 管理職手当(給料の特別調整額)

入力欄

g. 時間外勤務手当(深夜時間外を含む)

入力欄

h. 休日勤務手当(休日給)

入力欄

i. 宿日直手当

入力欄

j. 夜勤手当

入力欄

k. 特殊勤務手当(定率・定額・日額の計)

入力欄

l. 通勤手当

入力欄

m. その他の手当

入力欄

* a~mの合計は0円になります。

Q9 当局への要求・交渉において労働組合はどのような課題を重視するべきでしょうか。いまよりも重視すべきと思うものをすべて選んでください。

- ☐ 1. 賃金の引き上げ
☐ 2. 人員の確保
☐ 3. 雇用の安定
☐ 4. 不払い残業の撲滅
☐ 5. 有給休暇の取得
☐ 6. 育児や介護との両立への支援
☐ 7. 人材育成の研修・支援
☐ 8. 人事評価制度
☐ 9. ハラスメント対策
☐ 10. 会計年度任用職員の処遇
☐ 11. その他
☐ 12. いまよりも重視すべき課題はない

2つ以上を選んだ場合には、選択したものが表示されますので、優先すべきものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. 賃金の引き上げ
☐ 2. 人員の確保

【自由記述欄】

自由記述欄

[送信する] をクリックして、回答を送信してください(送信後の修正はできません)。

回答を終えたら、必ず「送信する」を押してください。

※無回答の設問が残っている場合、送信できません。回答漏れがないか確認してください。

送信する